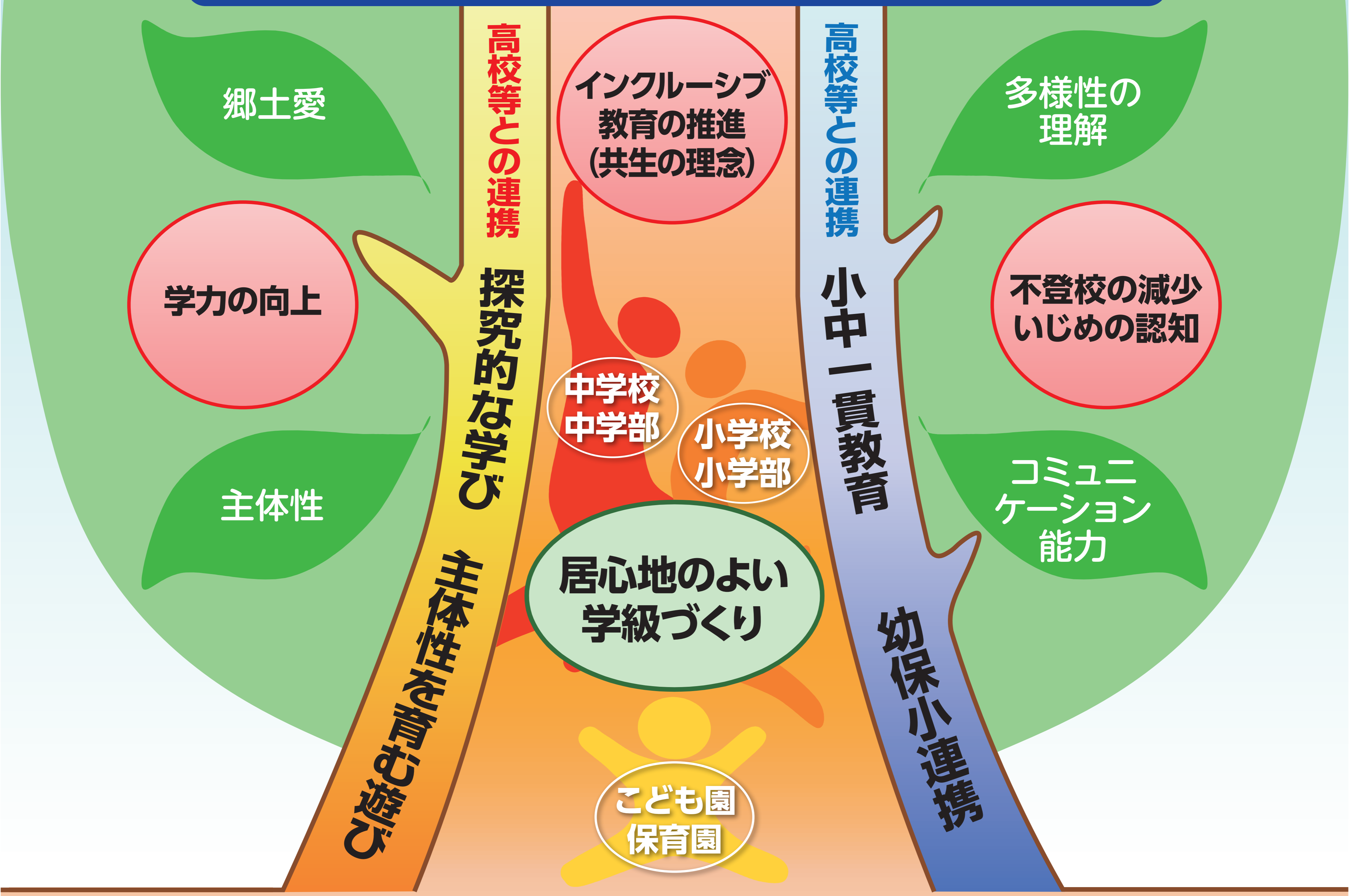


子どもにかかわる全ての人から、子ども一人一人を理解しようとするところから始まる

十日町市の目指す学校教育の姿

ふるさとに遊ぶ。共に生きる。自ら創る。



家庭での支援・家庭の協力

コミュニティ・スクール

地域との連携と協働活動

雪国文化や縄文などの魅力ある文化・地域資源の活用

主体性を育む遊び・探究的な学びの推進

自分から学びたくなる教育活動を

「楽しい」「不思議だな」「やってみたい」という「遊び心」を大切に、自ら対象にかかわり、調べ、対話を通して共に考える探究的な学びを推進します。

こうした学びを通して、未来を主体的に創造していく力を育みます。

幼保小連携・小中一貫教育

つながりで育つ、つながりで伸びる学校教育を

幼児期の教育・保育を基盤とし、年長児から小学校1年生までの「架け橋期」の連携を図ります。

中学校区を基盤として、小学校から中学校への円滑な接続を図ります。

居心地のよい学級づくり

支え合い、学び合い、高め合う学級集団を

WEBQUアンケートを活用し、一人一人が居場所を実感する親和的な学級集団をつくります。子どもが高めあう学級集団の下で、主体的・対話的で深い学びを実現します。